

施策：	13	人権尊重のまちづくり	財務コード	01020113-08-071
基本事業：	03	男女平等意識づくりと女性活躍推進	担当部	総務部
基本事業の成果指標	家庭内の仕事を夫と妻が共同して分担していると思う市民の割合 福岡県子育て・介護応援宣言企業に登録している市内事業所の登録件数 審議会などの女性委員の割合		担当課	人権政策・男女共同参画課
			担当係	男女共同参画担当



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	平成13年度 ~	新規・継続	継続	会計区分		実施計画
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）		2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）				
市民		様々な場面における男女平等の必要性を考え、理解を深めることができるようなセミナー等を企画・実施する。				
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）		1. 男女共同参画セミナー等の開催 男女共同参画セミナー事業、関係団体との共催事業、DV防止啓発セミナー、団体育成支援事業、デートDV予防講座				
セミナー等を受講することによって、市民の男女共同参画に対する意識を高める。		2. ちくしのフォーラムの活動に対する支援 行政区市民懇談会他、地域における男女共同参画の出前講座の周知及び開催支援。				

4. 成果（簡易評価は未記入）								
成果指標名称	単位	03年度	04年度	05年度	06年度	07年度	08年度	目標
		実績	実績	当初	要求	計画	計画	
セミナーの内容に満足した参加者の割合（参加者アンケート）	%	98.9	96.8	96	96			95
男女共同参画セミナーの受講者数	人	872	1,112	1,000	1,000			1,000

5. コスト								
事業費	計	千円	185	249	447	399		
	国	千円	0	0	0	0		
	県	千円	0	0	0	0		
	地方債	千円	0	0	0	0		
	その他	千円	0	0	0	0		
	一般	千円	185	249	447	399		
正職員人工数	人工		1	1	1	1		
正職員人件費	千円		7,921	7,728	7,815			
トータルコスト(事業費+正職員人件費)	千円		8,106	7,977	8,262	399		

6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）								
あがっている どちらかといえばあがっている あがっていない（停滞・低下）	セミナーの参加者アンケート結果では、内容に満足したとする割合は、96.8%であった。令和4年度も新型コロナウイルス感染症の影響を受けることとなったが、感染症対策をしながら、計画した事業は予定どおり開催することができた。今年度もハローワーク等との共催により、少ない予算・職員数でも効果的な内容となるよう工夫を行い、開催した。これからも新たなニーズを掴みながらさまざまな方法で啓発を行っていききたい。							

7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）								
対象動向	維持	類似事業	なし	若い年代にも伝えるためにSNSでの周知やオンライン開催などの活用も必要だが、オンライン開催は準備に要する手間が多かかり、現体制では頻繁な実施は困難。				
手段効率化余地	あり	コスト削減余地	なし					
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし					
上位貢献度	影響度は大	業務推進課題	あり					
成果向上余地	中程度							

8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）				改善方向性	維持	見直し	廃止	事業終了
--------------------------	--	--	--	-------	----	-----	----	------

改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）

受講者に対するアンケートなどでニーズをつかみ、内容や周知方法、また共催による開催など工夫をしながら、効果的な講座としたい。	
事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）	備考・特記事項 or 進行管理欄

男女共同参画社会作りの推進を目的として平成13年度から実施している。令和4年度実施のまちづくり市民アンケートでは、家庭内での役割を分担していると答えた市民は61%と増加する一方、社会の中で男性が優遇されていると答えた市民は76%と高い数値を示しており、継続した啓発が必要である。